

Indonesia Weekly

2021年1月4日



(対象期間：2020/12/21～2021/1/1)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年12月30日)



【株式市場】

12月21日、インドネシア株式市場は外国人投資家からの資金流入を背景に上昇しました。しかし、英国での新型コロナウイルスの変異種の感染拡大の報道を受けて、その後は下落に転じました。ジョコ大統領は22日に6閣僚の交代を含む内閣改造を発表しましたが、クリスマス休暇を前に市場の反応は限定的でした。28日は米国の追加景気対策・歳出法案にトランプ大統領が署名したことを受けて上昇しましたが、31日からの長期休暇を前に利益確定売りとなり下落しました。

2020/12/18	2020/12/30	変化率
6,104.32	5,979.07	-2.05%

※2020年12月31日、2021年1月1日は祝日のため休場。

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年12月30日)



【債券市場】

インドネシア10年国債は12月中旬まで利回り低下（価格は上昇）傾向で推移していましたが、21日は上昇し、22日も英国での新型コロナウイルスの変異種の感染拡大の報道を受け利回り上昇となりました。28日はリスクセンチメントの回復から利回りは低下し、30日のインドネシア10年国債利回りは年初来の最低を更新しました。政府は2021年の国債入札スケジュールを発表しました。昨年と同じ24回の入札で、発行量は昨年とほぼ同じとなる予定です。

2020/12/18	2020/12/30	変化幅
5.986	5.886	-0.100

※2020年12月31日、2021年1月1日は祝日のため休場。

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年1月1日)



【為替市場】

新型コロナウイルスの変異種の感染拡大の報道を受けて、リスク回避姿勢が強まったことからルピアはクリスマス休暇を前に弱含みとなりました。その後、米国の追加景気対策・歳出法案にトランプ大統領が署名したこと等を受けて、リスクセンチメントが回復したことから債券市場に外国人投資家からの資金流入が見られ、ルピアは年末年始の休暇を前に上昇しました。ルピアは対円、対米ドルともに対12月18日比で上昇となりました。

2020/12/18	2021/1/1	変化率
0.7311	0.7328	+0.23%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用するグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャルグループ